

可決された主な議案

◇平成二十一年度熊谷市一般会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ五百五十五億円とするものです。

◇熊谷市自転車放置防止条例の一部を改正する条例

放置自転車等の撤去等に要する費用を新たに徴収するものです。

◇熊谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例

し尿に係る手数料の額に消費税等相当額を加算するとともに、し尿以外の一般廃棄物に係る手数料に関する規定の整備を行うものです。

委員会での主な質疑

総務文教常任委員会

平成二十一年度一般会計予算(総務費)について

問 広報発行事業の中の委託料について、自治会に対する市報の配布委託料等

が主なものとのことだが、内容について、伺いたい。

答

市報の配布については、本庁舎、各行政センターに納品されたものを各自治会長宅へ届けている。その後、各自治会長から各世帯に配布される。委託料六千二百五十万円のうち、五千二百四十万円を自治会連合会に対する配送委託料として予算計上している。

(所管課・広報広聴課)

福祉環境常任委員会

平成二十一年度一般会計予算(衛生費)について

問

あっぱれ・天晴れ・新エネ・省エネ機器普及推進事業のうち住宅用高効率給湯器設置費補助金一千万円について、対象となる給湯設備はどのようなものなのか伺いたい。

答

今回、補助として考えている給湯器について、大きく分けて三つあり、潜熱回収型給湯器は一万円、ガスエンジン給湯器およびCO2冷媒ヒートポンプ給湯器は二万円の補助を予定している。

(所管課・環境政策課)

市民産業常任委員会

平成二十一年度一般会計予算(商工費)について

問

プレミアム付きの商品券発行事業について、①商品券の発売前に加盟店を予め周知できないか②商品券の販売場所に、四商工団体のほかに市内金融機関も加えられないか③一人当たりの購入限度額が十万円とのことだが、子供でも一人分として扱われるのか④商品券は公共施設でも利用できるのか、それぞれ伺いたい。

答

①発売前に新聞折込等で広くお知らせしていきたい。②過日、手数料の件で市内すべての金融機関の担当者にお集まりいただいた際、販売の件についてお願したところであるが、即答した金融機関はなかった。③子供でも一人分の対象として取り扱われるものと考えている。④本商品券は、換金性の高い他の商品券、公共料金、風俗営業店舗等の場合には、その利用が制限されるものとしている。

(所管課・産業振興課)

都市建設常任委員会

平成二十一年度一般会計予算(土木費)について

問

県が行っている和田吉野川橋りょう等整備費に対する負担金割合は何パーセントくらいか伺いたい。

答

和田吉野川橋りょう等は、通常の県道整備に対する負担金割合とは異なり、県事業の和田吉野川改修事業に併せて、市道の拡幅あるいは橋りょうの拡幅を行うもので、既存幅員までは県が負担し、既存の幅員を超える部分については市が負担することになる。

(所管課・管理課)



和田吉野川の改修の様子

会議録の閲覧について

市議会では、本会議の様態を記録した会議録を作成しています。

3月定例会の会議録は、議会事務局、市役所情報公開コーナー、行政センター、図書館、市議会ホームページなどで6月上旬から閲覧できます。

詳しいことは、議会事務局までお問い合わせください。

編集だより

ここに、市議会だより第十五号をお届けいたします。本号では、一般質問の要旨をはじめとする三月定例会の概要等を紹介しました。

これからも市民の皆さんと市議会を結ぶ紙面づくりを目指してまいりますので、お気づきの点がありましたら、ご意見等をお寄せください。

議会報編集委員

- ◎泉 二良 ○松本貢市郎
田島 道夫 加賀崎千秋
小林 甚一 山田 忠之
林 真佐子 並木 正一
三浦 和一 黒澤三千夫
(◎委員長 ○副委員長)

